

会議録（概要）

会議名	令和2年度 第1回 芦屋町空家等対策協議会					
会場	芦屋町役場3階 第31会議室					
日時	令和2年10月1日(木) 14:00～15:00					
委員の 出欠	会長	波多野 茂丸	出	委員	尾崎 英弥	出
	委員	石川 智雄	出	委員	田中 信孝	欠
	委員	廣瀬 利麿	出	委員	山元 広昭	出
	委員	小田 武人	欠			
件名・議題	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議 事</p> <p>①「芦屋町老朽危険家屋等解体補助金」について</p> <p>②「芦屋町中古住宅解体後の新築住宅建築補助金」について</p> <p>③芦屋町空家等対策計画第2期計画について</p> <p>④現在の空家状況について</p> <p>⑤その他</p>					
合意事項 決定事項	<p>議題1 「芦屋町老朽危険家屋等解体補助金」について 事務局より説明</p> <p>議題2 「芦屋町中古住宅解体後の新築住宅建築補助金」について 事務局より説明</p> <p>議題3 芦屋町空家等対策計画第2期計画について 事務局より説明</p> <p>議題4 現在の空家状況について 事務局より説明</p> <p>議題5 その他 事務局より事務連絡</p>					

令和2年度第1回芦屋町空家等対策協議会会議録

日時：令和2年10月1日(木) 14:00～15:00

場所：芦屋町役場3階 第31会議室

事務局	<p>議題1 「芦屋町老朽危険家屋等解体補助金」について</p> <p>●平成31(令和元)年度実績</p> <p>解体物件 11件</p> <p>補助金 5,070千円 交付</p> <p>実施後の活用状況</p> <p>更地 7件</p> <p>駐車場及び庭 2件</p> <p>新築住宅(建築中含む) 2件</p> <p>●効果 危険家屋の減少。</p> <p>●要綱の変更 10月1日より内容の拡充。</p> <p>拡充された点 補助上限額 50万円→100万円</p> <p>住宅のみ→店舗等の追加(倉庫・車庫を除く)</p>
-----	--

事務局	<p>議題2 「芦屋町中古住宅解体後の新築住宅建築補助金」について</p> <p>●平成31(令和元)年度実績</p> <p>申請 1件</p> <p>補助金 900千円 交付</p> <p>●効果 中古住宅の解体促進。</p> <p>固定資産税額の増加。</p>
-----	--

事務局	<p>議題3 芦屋町空家等対策計画第2期計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●空家等対策の推進に関する特別措置法について <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、空家等対策の推進に関する特別措置法について、国や県から見直しに関する通知は出ていない。 ●空家等対策計画第2期計画の内容について <ul style="list-style-type: none"> ・空家法の変更が無いことから、内容・方針の変更は行わず、章や項目の順序を見直し、見やすさを重視して作成。
-----	---

事務局	<p>議題4 現在の空家状況について</p> <p>調査開始以降 204 件の物件が空家として認定され、62 件が解体や売買等で再利用され、現在 142 件を空家として認識している。(不動産会社により流通している、いわゆる「空き物件」は含まない)</p> <p>空家の相談件数に関しては、昨年度 40 件、今年度は現時点で 45 件の相談が寄せられている。相談内容も、昨年度は、近隣住民からのものが多かったが、今年度は所有者から利活用及び解体についての相談を受けることが多い。</p> <p>空家・空地バンクについては現在までに 21 件の登録があり、そのうち今年度は 3 件の登録があった。</p>
-----	--

<質問・意見>

1	委員	<p>年配者から、所有する空家・土地をどうにかしたいが手続き等が煩雑であり動けないとの相談がある。一方で、若い世帯からは、芦屋に家を建てたいが、土地が見つからず探しているとの相談も受ける。空家バンクの広報を充実させてはどうか。</p>
---	----	---

事務局	<p>議題5 その他</p> <p>旧モナコ会館についての現状報告。 次回協議会についての事務連絡。</p>
-----	--